

子どもの認識力を育てる
実践理論研究誌

文芸教育

138 2026 春

西郷竹彦 創刊
文芸教育研究協議会 編集

特集 小学校教科書の詩教材

「ことは表現の教育」をふまえて「人間の教育」「美の教育」を
豊かで深い詩の授業とは
辻 恵子

詩の授業で出会いの楽しさと深い学びを 松田真理

心の窓が開く 詩の授業 奥 葉子

意味のある音読へと高めるために 倉富寿史

「どきん」「夕日がせなかをおしてくる」の授業

《変換》で常識をひっくり返す読み

高学年の詩の授業 酒井大輔・大田晃司

実践記録 一学期の教材 ここだけはおさえよう

『きつねのおきやくさま』(小学校二年生) 曾根成子

『春風をたどって』(小学校三年生) 赤穂徳郁

『銀色の裏地』(小学校五年生) 吉田 愛

『イースター島にはなぜ森林がないのか』(小学校六年生) 松山幸路

吉田剛人……

山中吾郎……

豊かに深く授業する

連載●「授業づくり」は「学級づくり」——主体性を育み、学力を伸ばす——③

文芸教材の授業で学級づくり

——「ぼくは川」の授業を中心に——

リレー連載●文芸学理論で授業が変わる⑨「主題・思想・象徴・典型」

文芸学理論で真に「深い学び」を

